HOWL'S MOVING CASTLE

"FLYING TYPE" PAPER CRAFT MODEL

〈ハウルの動く城・飛行型〉ペーパークラフト 組み立てガイド



Sheet表記について

- 切り取り線
- 山折り線
- 谷折り線
- 切込 切り込み線
- 切り抜き(穴)
- 台形 三角形
- のりしろ(表)
- 裏面にのり
- 巻貼 筒状(円柱)に巻いて貼る
- 折貼 角状(角柱)に折って貼る

注 絵色によって指示ケイ線の色を変えている場合があります。
表記以外の「のりしろ」部分はすべて表面にのりを付けます。

紙厚(出力用紙)の違いにより一部組み立てに誤差が生じます。
専用紙:エプソン・フォトマット紙〈品番:KA450PM〉をご利用ください。
●下記ページの「ペーパークラフト入門」を参考にして作ってみてください。
http://www.i-love-epson.co.jp/nakajima/craft/howto/

部品シート枚数(A4判):26枚／部品総数:237点(予備品除く)

©2004 二馬力・GNDDDT

ペーパークラフト設計・制作▶株式会社紙宇宙 http://www.kamiuchu.jp

翼が羽ばたく プロペラが回る 滑車で飛ぶ

組み立てガイド〈1〉はじめに

HOWL'S MOVING CASTLE

各シート上の説明に従って個々の部品を組み立てます。このガイドは、シート説明の補足と完成写真を使った解説です。

① ボディ＋仕掛け

仕掛け(動力部)を含みます。以下の順で丁寧に作ります。

台座＞翼骨＞翼の接着＞ボディの組み立て＞内部仕掛け(動力部)の固定＞後部と天面を閉じる

- 制作中、ボディを立てて置くため、台座は最初に組み立てます。
- ボディを閉じた後は、修正等がしにくくなりますので、キチッと確認して仕上げましょう。

② 張り出し部品

城のポイント、表情となる部分です。
綺麗な仕上げを目指しましょう。

顔上部と顔下部＞ボディへの接着＞砲台後下＞左右側面と張り出し＞くち(くち留め)＞砲台(砲身・デッキ・床・底)＞砲台展望台＞マスト台＞プロペラ部

③ 独立部品

いつ制作しても構いません。

マスト展望台・脚・パイプ・煙突・歯車・入口・家

④ 繊細・遊び部品

遊びの要素があるものや、繊細な部品です。
終盤に作ります。

テラス周辺＞鼻＞左右眼＞樹と葉＞洗濯物＞バケツ＞滑車

注 円の切り取りや切り抜き、帯巻き、フチ取り部品が多いので、焦らずじっくりと作りましょう。説明写真は本品を組み立てたものですが、試作時撮影のため、実際の絵柄とは一部異なる場合があります。
印刷面へののりづけは、インク落ちする場合がありますので、ご注意ください。

組み立てのポイントとご注意 ◎ カッター、木工用ボンドをご用意ください。

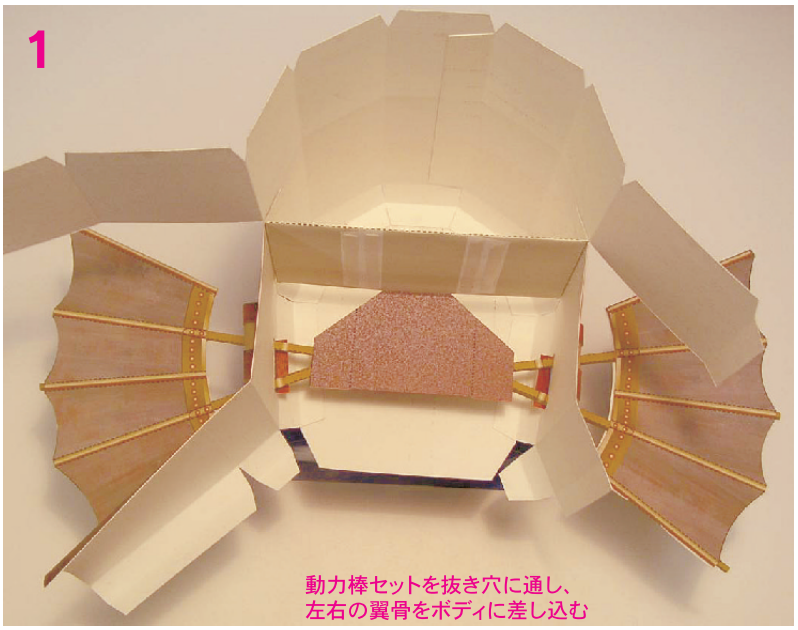
- ●各パーツをシートから切り離した後、切り離し部分が残っていた場合はカッターで丁寧にカットしておきます。また、パーツをなくさないようにご注意ください。
- ●大半が山折りですが、一部指示にはご注意ください。また、のりしろ部は指示以外は軽く折ります。
- ●接着剤はのりしろに付けます。接着剤がはみだしたら楊枝等でそぎおとします。細かな部分は楊枝、竹串等で丁寧に接着剤を付けて貼ります。
- ●紙製ですので、何度も貼りなおすと紙が痛んで弱くなります。できるだけ貼りなおしをしないように接着場所などをよく確認しながら作ってください。
- ●パーツどうしを貼り合わせたら、しっかりと接着するまで、指でしばらく押えておきます。
- ●紙は、伸縮により若干の誤差が生じます。予想範囲内で製品は設計していますが、各箇所は状態に応じて工夫し、バランスを調整してください。

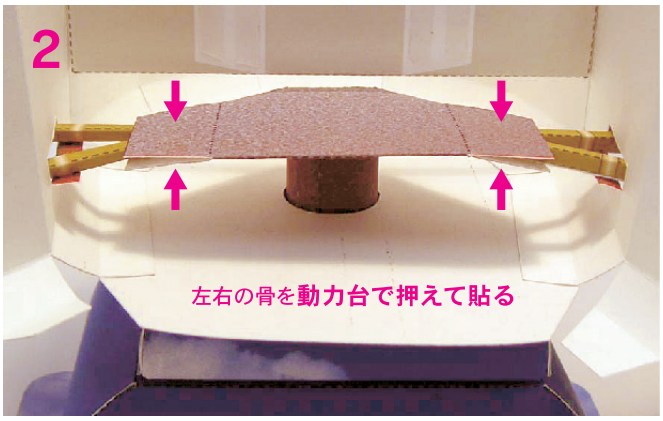
【使用上の注意】 ※組み立てミス・破損など、お客様の責による交換には応じられませんので、ご了承ください。

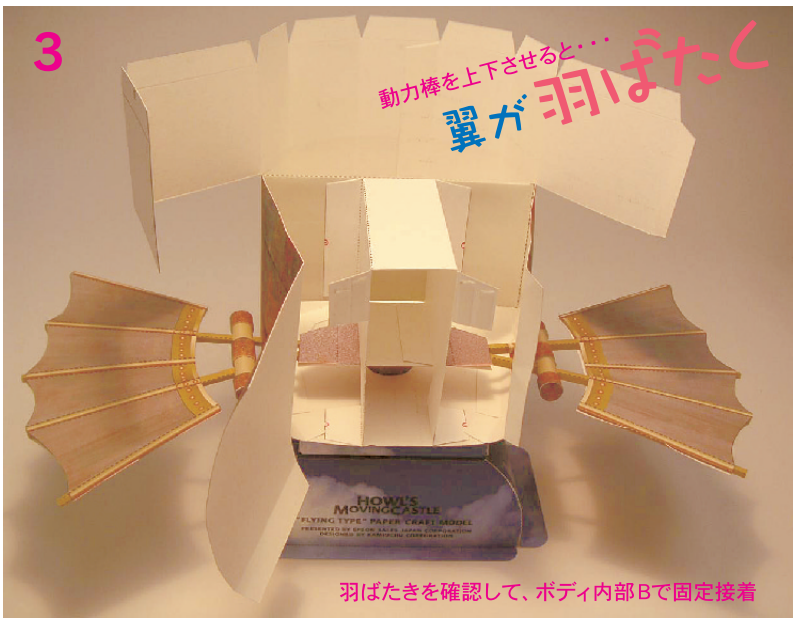
- ●組み立てる前に必ず組み立て説明、写真、指示及びガイドをお読みください。
- ●直射日光、高温、多湿の場所での保管はさけてください。変色、のり剥がれなどの原因となります。
- ●本品は精密に作られています。完成後、無理な方向に曲げたり、落したり、ぶつけたり、振り回したりすると破損しますのでご注意ください。
- ●小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息や誤飲の危険がありますので、特に3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ●本品の設定上、先端が尖った部分が含まれていますので、思わぬ事故の恐れがあります、制作中または、制作後は、お子様の手の届かないところに保管してください。
- ●使用目的以外は絶対に遊ばないでください。
- ●火の近くでの組み立て、保管はさけてください。火事の原因等になります。

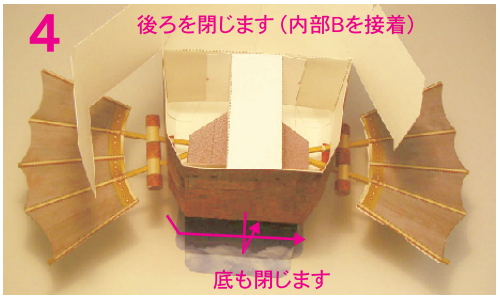
シート上の説明で完成した各部品は、
部品表面の「貼り位置指定（白抜きや罫線）」と指示を確認して貼ります。

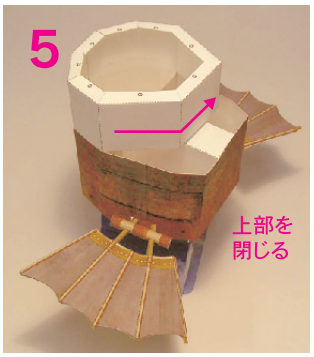
ボディ内部と組み立て

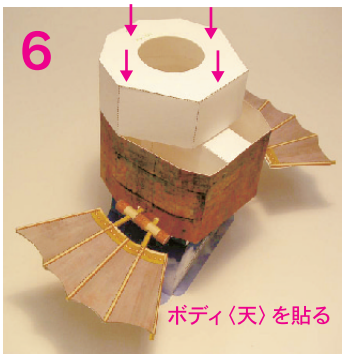




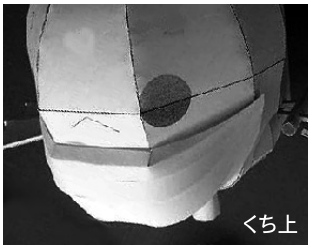


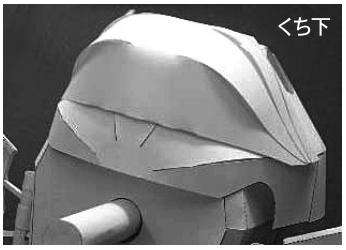




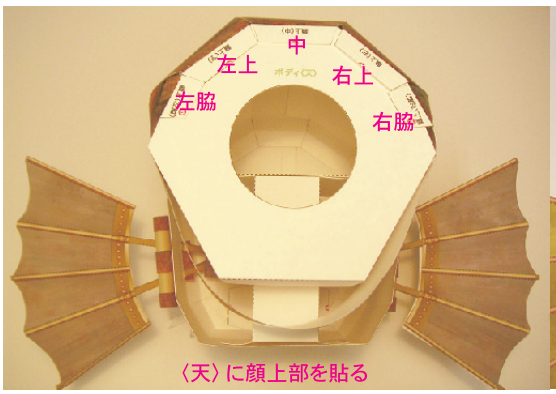


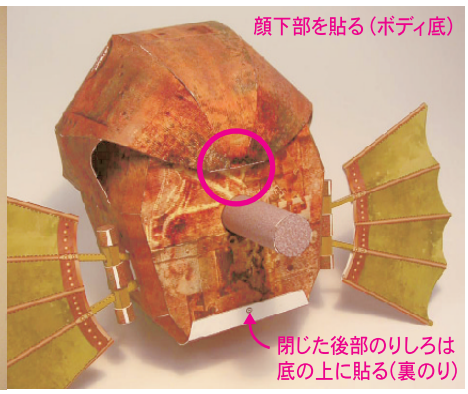
● 写真は、解りやすくするため白紙を使っています。





顔・砲台後下・くちの取付け







©2004 二馬力・GNDDDT

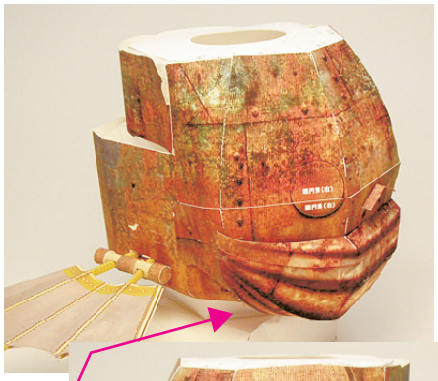
©2004 二馬力・GNDDDT

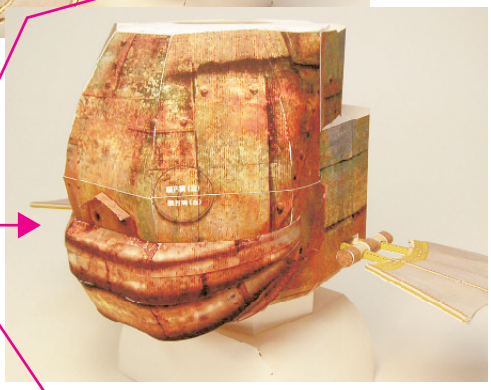
顔・砲台後下・くちの取付け後…他諸々

顔：貼り位置確認



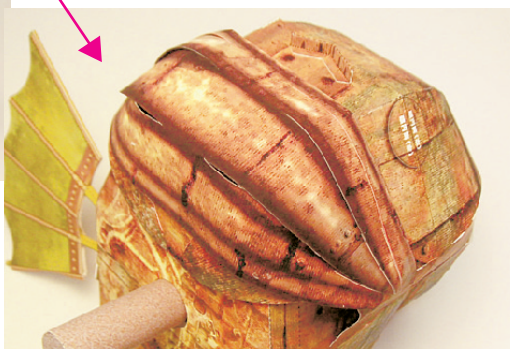






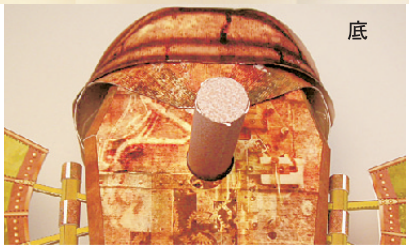
くちを貼る







右後面



底

家の貼り位置など



テラス

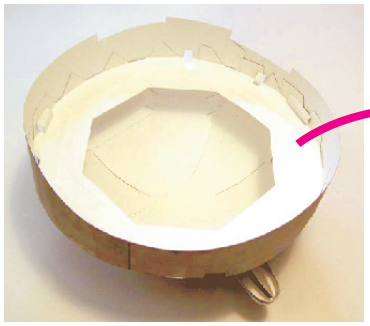


右側面

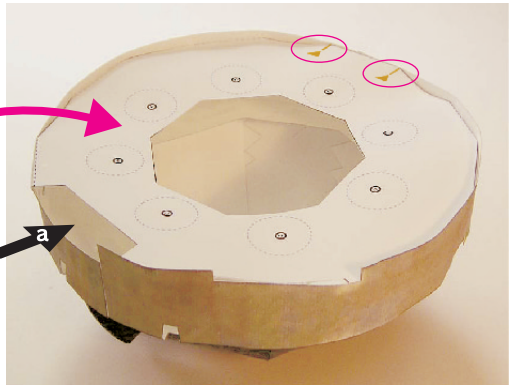


階段付近

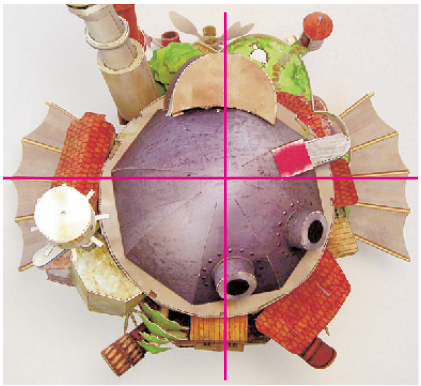
砲台底の貼り



砲台フチA・Bにある貼りポイントを合わせ
砲台底を貼ります。



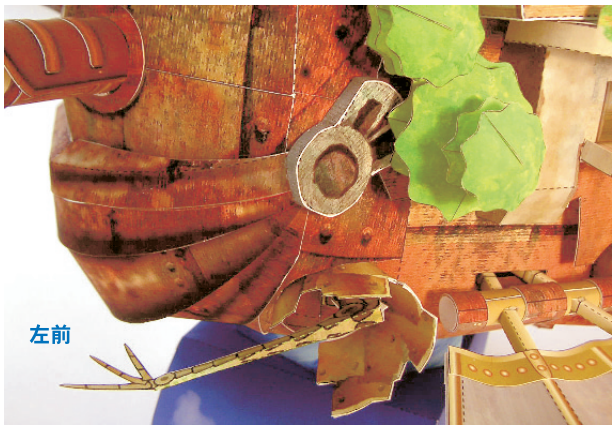
ボディ〈天〉に砲台〈底〉を貼ります。
正面の向きと各位置を示します。



正面

右：aの
すき間から
定規を差し入れて
圧着します。

脚・くち留めの接着



歯車A（着脱式）の位置



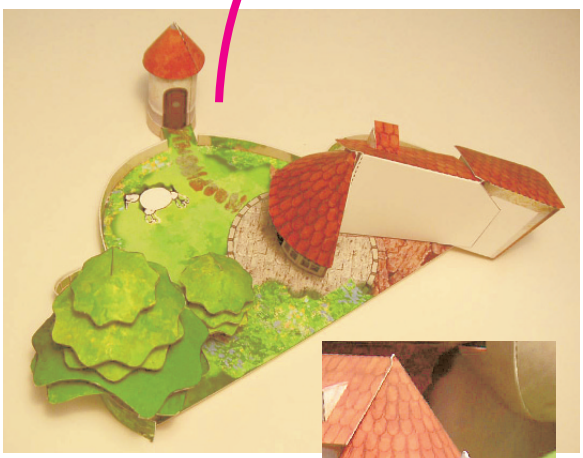
煙突Aの下と家12にはさむ。

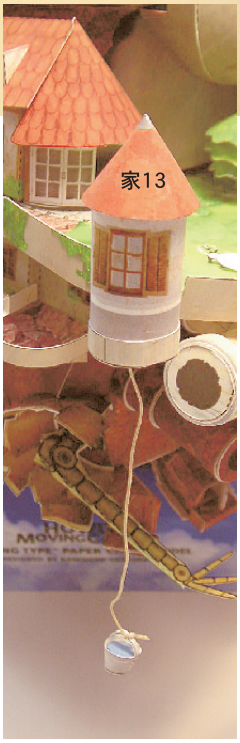


テラス・家13・階段・バケツ

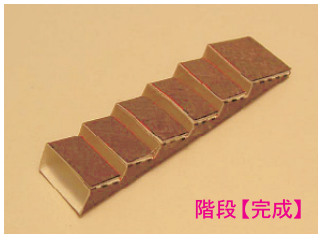


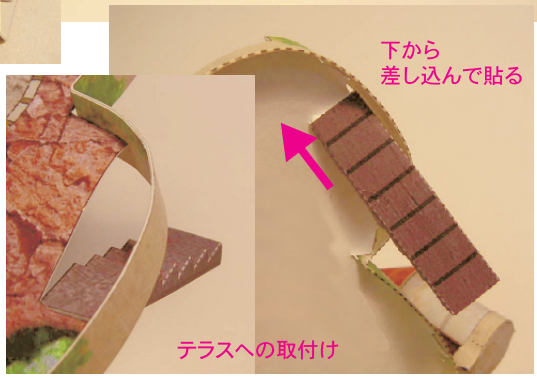
表裏合わせ貼りした
テラス・フチを
テラス周囲に貼る





バケツは糸で吊るします。
糸の先端に結び目を作り、
家13の床下に通して留めます。
（結び目を切り込みにはさむ）



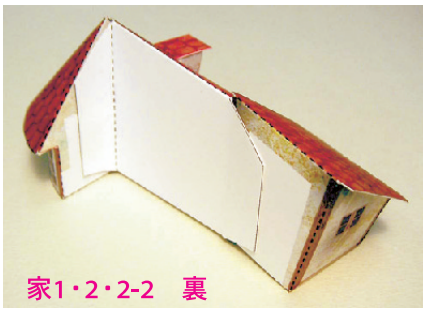


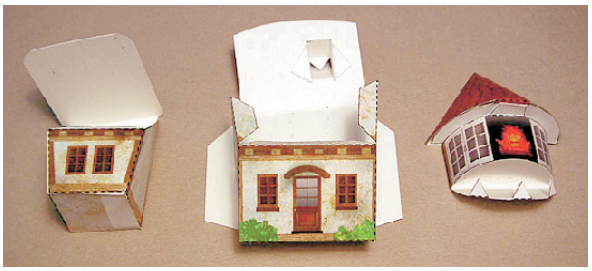


©2004 二馬力・GNDDDT

家の組み立て


家1・2・2-2

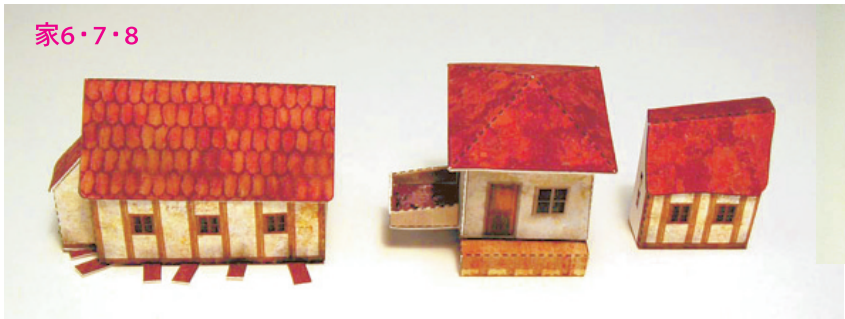

家1・2・2-2　裏


家1・2・2-2

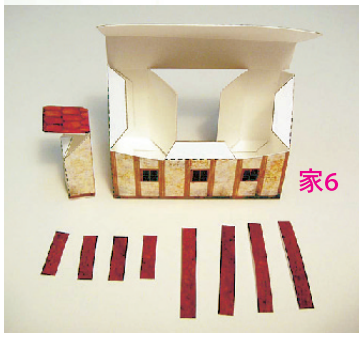

家3・4・5

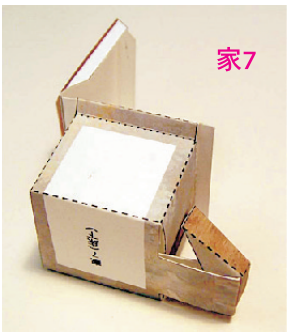

家4出窓

「ハウルの動く城」には、
大小さまざまな形の家が付いています。
写真を参考にして、組み立てる楽しさと
創造力を働かせてみてください。

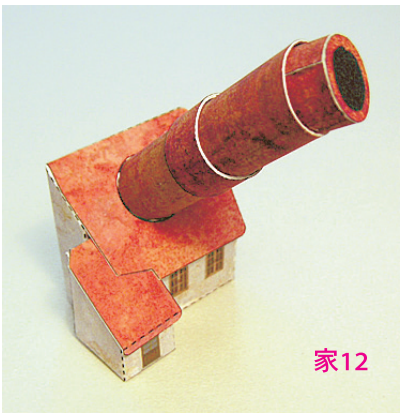

家6・7・8

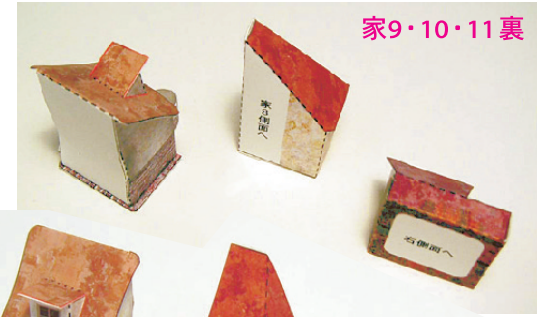

家6・7・8裏

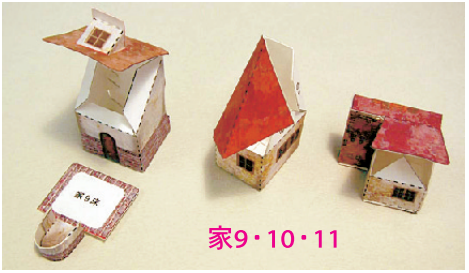

家6


家7

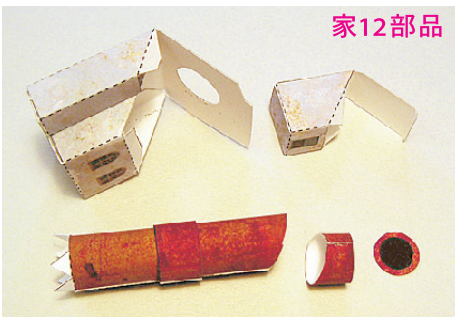

家7

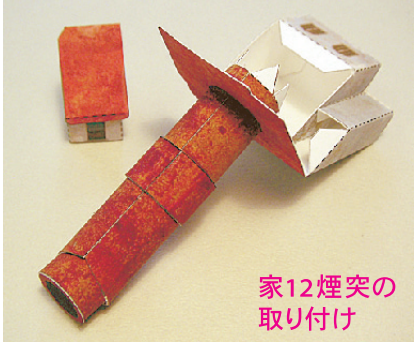

家12


家9・10・11裏


家9・10・11

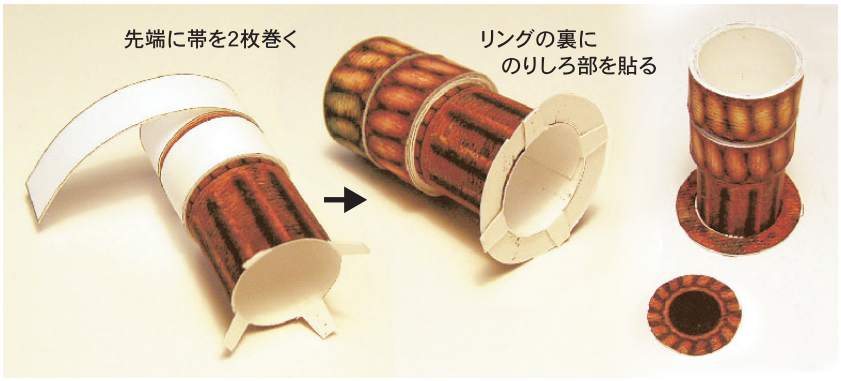

家9・10・11


家12部品


家12煙突の
取り付け

©2004 二馬力・GNDDDT

眼円筒の組み立て





洗濯物



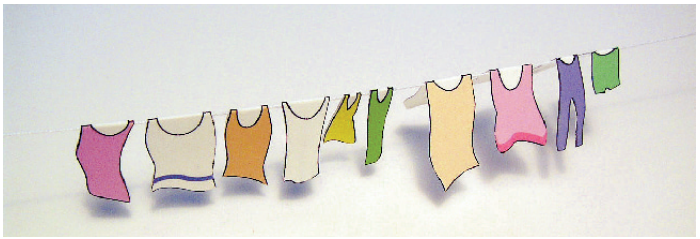
煙突Aにある
洗濯ポールを利用して、
自由に干してください。





顔正面
指定位置に貼る

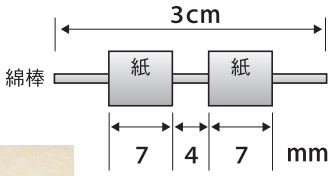
糸を張り、二つ折の洗濯物を貼り合わせます。お好きな数で…。

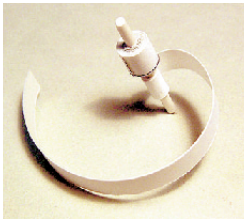


滑車の組み立て

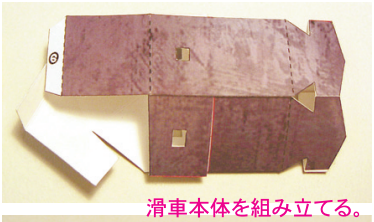
滑車で飛ぶ

3cm程の「綿棒」と「やや太めの糸」を用意します。





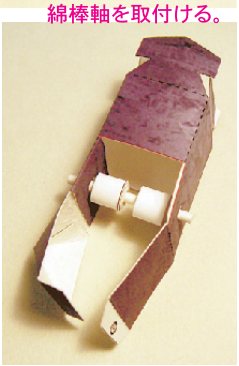
帯紙（7mm幅）を
綿棒に2箇所巻く。



滑車本体を組み立てる。

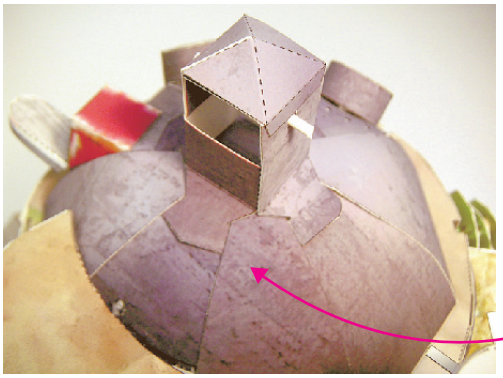


綿棒軸を取付ける。

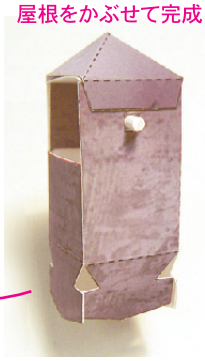




砲台部品の切れ目（合わせ）に
貨車本体の下部分を差し込み固定。



屋根をかぶせて完成



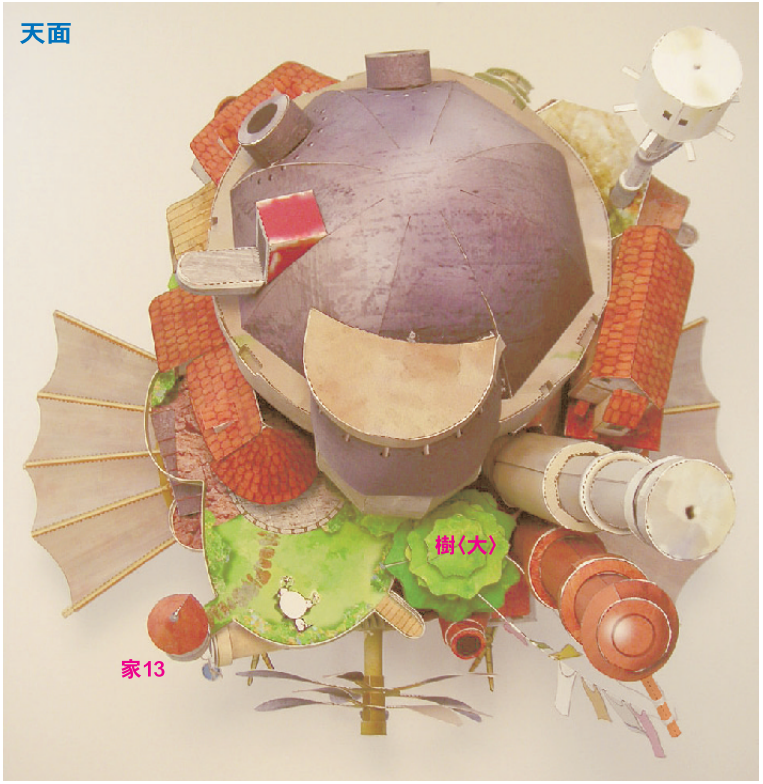
©2004 二馬力・GNDDDT

©2004 二馬力・GNDDDT

完成写真で見る各部品の確認







©2004 二馬力・GNDDDT



左側面


左前面


左後面


左後面

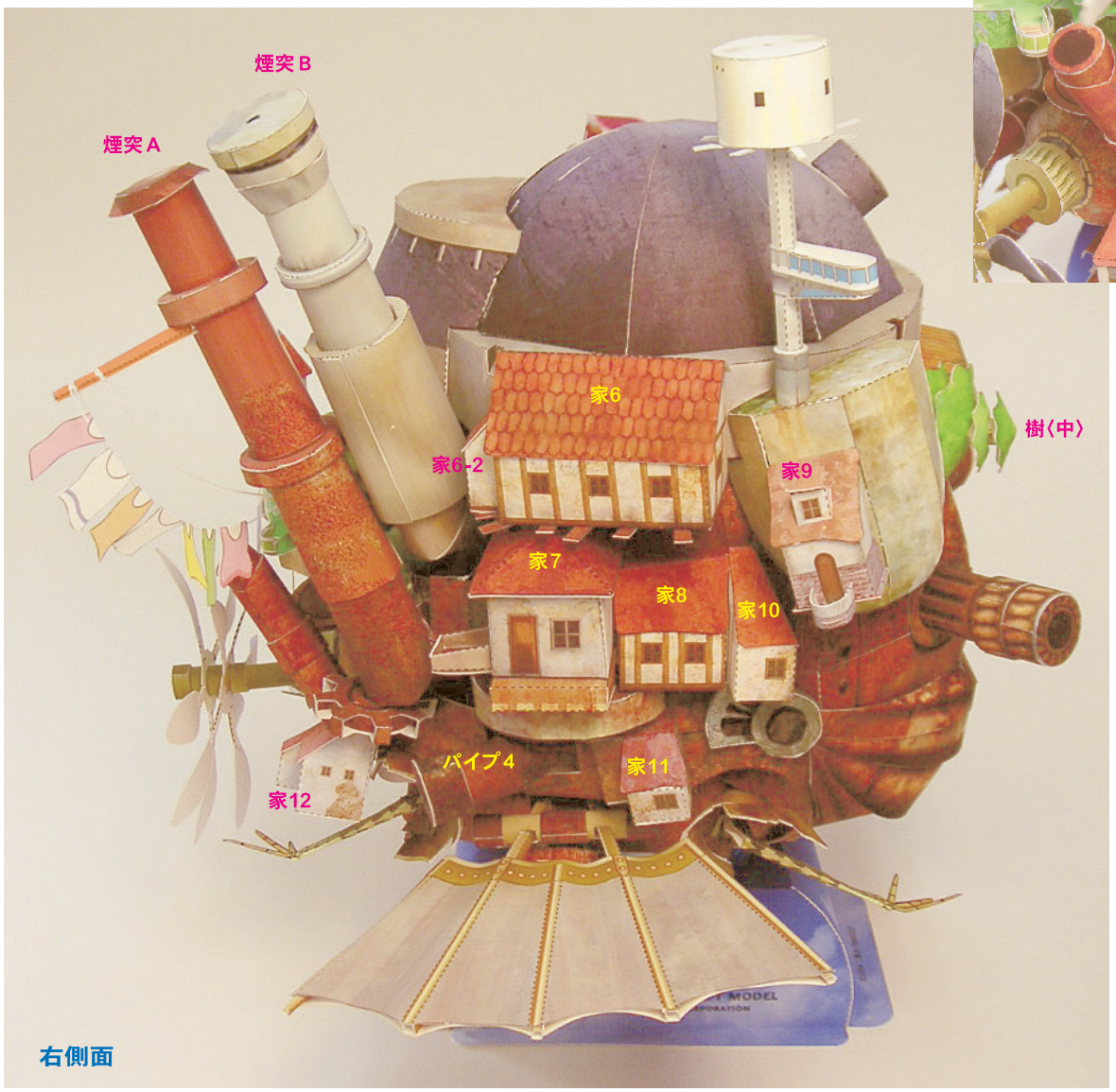
©2004 二馬力・GNDDDT


右後面


後面



右後：煙突A周辺



右側面

